

2021年総選挙闘争推進 NEWS

全労連総選挙闘争本部 2021年10月27日 No.9

選挙に行って、政治を変えよう!

最終盤 ねばり強いたたかいを

各単産や地方で「選挙に行って政治を変えよう!」の取り組みが展開されています。いよいよ最終盤です。職場・地域での1対1の対話やSNSを活用して最後の最後までがんばりましょう。

●茨城労連 広げよう1対1の対話

ラインで投票依頼は可能 野党共闘で政権交代!

茨城労連は、「選挙に行って、政治を変えよう」と総選挙ニュースを6号(26日現在)まで発行し、野党4党の政策合意の内容や小選挙区と候補者名、市民と野党の共同候補者名などを部内資料として知らせ、投票を呼びかけています。

ニュースでは、1対1の対話と言っても会って話をするのはなかなか大変なことです。しかし、例えばラインの友人に、「総選挙です。期日前投票に行った?」とラインして、「まだだよ」とか「迷っている」と返事が返ってきたら、「茨城では、市民と野党の共同候補が7選挙区全てで立候補しているんだ。自民党政治を終わらせるため、是非、野党統一候補に投票して」と候補者名を紹介してメッセージを送ってみるのも一つの方法です。と紹介しています。



●山形県労連 山形3区でも政策合意



山形県労連は、すでに1区、2区の野党候補者と政策合意を結んでいます。3区についても県労連として共産党公認の梅木たけし候補との間で10月24日、オンラインで基本政策の合意を交わし、自主支援

することとしました。梅木候補は、新社会党が推薦、市民連合やまがたも政策協定し推薦しています。基本政策に合意した梅木候補は「労働者・国民の要求を実現させるには、政権交代が必要です。4つのチェンジを訴えてがんばります」と決意を示しました。

★全労連ホームページの「総選挙のページ」には、SNSの活用方法、投票の仕方、衆議院議員選挙と同時に行われる最高裁裁判官国民審査などについても掲載しています。ご利用ください。 <http://www.zenroren.gr.jp/jp/2021senkyo/2021senyo.html>